

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回配信日は2026年7月30日(木)となります

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類販売個数は6週ぶり、牛乳単体は5週ぶりに前年超え」

【牛乳類の販売動向】

- 7/13週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が100.8%と6週ぶりに前年水準を上回った。内訳を見ると、牛乳単体は同102.8%と5週ぶりに前年水準を上回った。一方、成分調整牛乳(87.9%)は80週連続で前年水準を下回り、27週連続で1割以上の大幅な落ち込みが続いている。加工乳(94.6%)は、72週連続で前年水準を下回ったものの前週から減少幅は7.8%縮小し、6週ぶりに80%台を脱出した。乳飲料(96.5%)は、7週連続で前年水準を下回ったものの前週から減少幅は2.8%縮小した。
- 地域別に見ると、牛乳類4品目の合計販売個数は関東が7週ぶり、京浜が6週ぶり、北陸が2週連続、東海が5週ぶり、近畿が3週ぶり、九州が4週ぶり、沖縄が2週連続で前年水準を上回った。前年水準を下回った他の地域も、前週から減少幅は縮小した。なお、牛乳単体で見ると、北海道、信越、中国を除くすべての地域が前年水準を上回った。
- 太平洋高気圧が本格的に勢力を拡大し、7月13日に九州南部で梅雨明けが発表されたのを皮切りに、15日には最高気温35℃以上の猛暑日が全国150地点以上、30℃以上の真夏日は今年最多の700地点以上に達した。こうした「夏本番」への突入が、牛乳類の消費を押し上げた要因のひとつと推察される。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、ドリンクタイプが3週連続、個食タイプが2週連続、大容量タイプが31週連続で前年水準を上回った。3品目すべてが前年水準を上回るのは、2週連続となる。この結果、3品目の合計販売個数と合計販売容量はいずれも6週連続で前年水準を上回った。なお、大容量タイプの販売単価は5週ぶりに下落した。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターの販売個数は、5週連続で前年水準を上回った。昨年の値上げから一巡したこともあり、引き続き堅調な推移を見せている。

「参考」業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト <https://smile.j-milk.jp/>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

- ・直近(7/13週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:102.8%、成分調整牛乳:87.9%、加工乳:94.6%、乳飲料:96.5%。

牛乳類トータルでは同100.8%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は87.3%。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

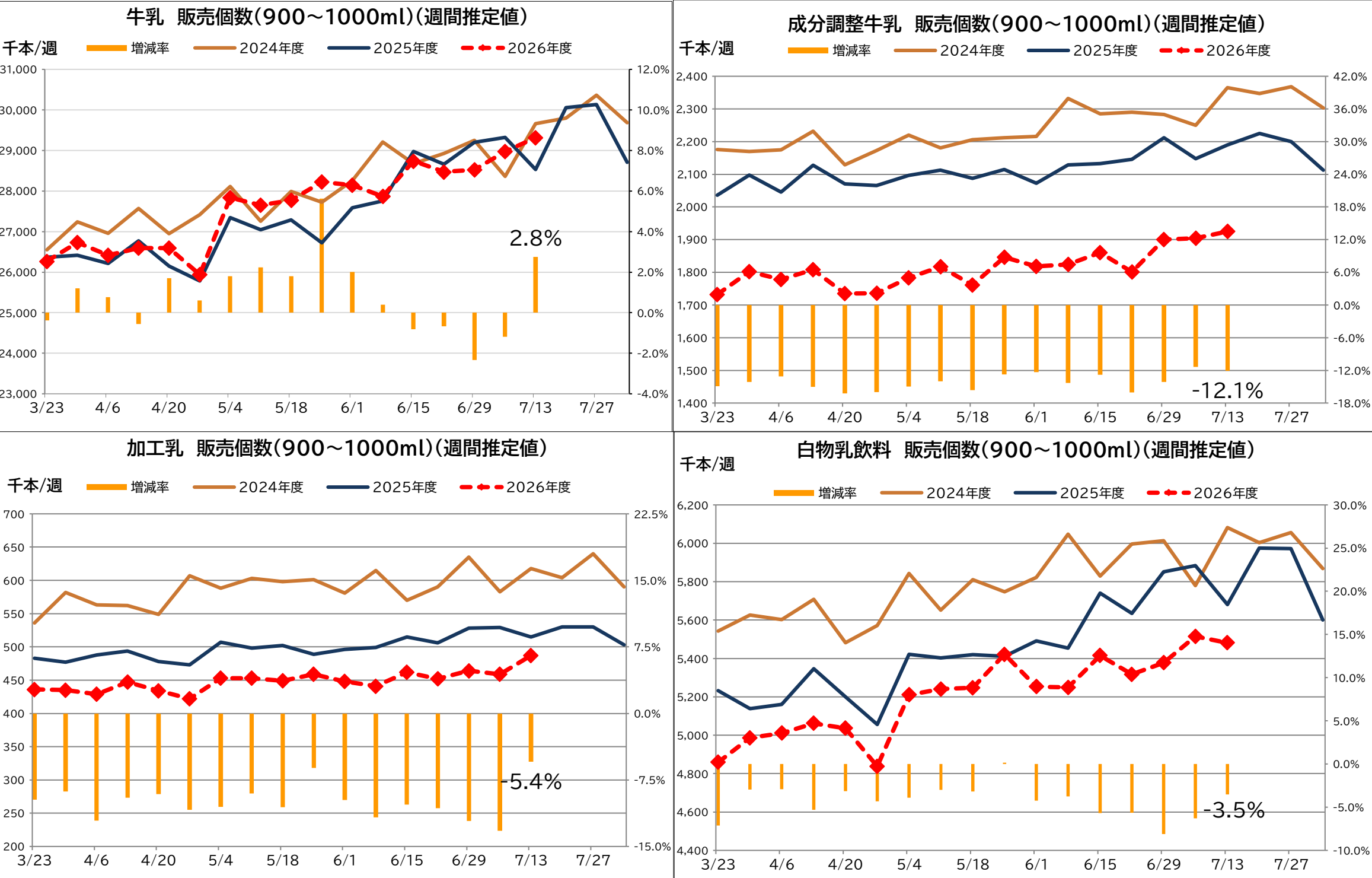
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	6.29-	7.6-	7.13-	26.7.13- 22.10.24 価格差	26.7.13- 23.3.20 価格差	26.7.13- 23.7.24 価格差	26.7.13- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	35,953	35,663	35,385	36,474	36,040	36,262	36,852	37,206				
	販売個数前年比	103.5	100.0	98.7	97.6	97.5	95.9	97.3	100.8	42.2	27.3	24.9	8.9
	販売単価	225.2	225.0	224.8	225.1	225.1	224.7	225.1	225.4				
	牛乳	販売個数	28,227	28,145	27,871	28,737	28,471	28,520	28,974	29,313			
		販売個数前年比	105.6	102.0	100.4	99.2	99.3	97.7	98.8	102.8	43.7	27.4	26.2
		販売単価	234.0	233.4	233.4	233.6	233.5	233.4	233.8	234.0			
	成分調整牛乳	販売個数	1,846	1,818	1,824	1,860	1,801	1,900	1,904	1,925			
		販売個数前年比	87.3	87.7	85.7	87.2	83.9	85.9	88.6	87.9	44.9	30.1	25.2
		販売単価	218.7	216.7	216.9	218.2	218.6	215.7	217.2	218.2			
	加工乳	販売個数	459	448	441	462	452	464	459	487			
		販売個数前年比	93.9	90.2	88.3	89.7	89.3	87.9	86.8	94.6	39.9	30.5	20.6
		販売単価	237.4	237.8	238.2	237.8	237.5	237.0	238.7	234.1			
	乳飲料	販売個数	5,421	5,253	5,249	5,415	5,317	5,378	5,515	5,481			
		販売個数前年比	100.2	95.7	96.2	94.3	94.4	91.9	93.7	96.5	30.7	20.8	15.9
		販売単価	180.9	181.5	181.0	181.4	181.2	180.7	180.7	181.2			

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
直近(7/13週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同100%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上、合計販売容量は同100%以上)。
(2)前週(7/6週)との実販売個数での比較では、3品いずれも減少した。
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (千個)

品目	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	6.29-	7.6-	7.13-
ドリンクタイプ	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
個食タイプ	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
大容量タイプ	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡

↓ : 前年比90%未満

↗ : 前年比105%以上110%未満

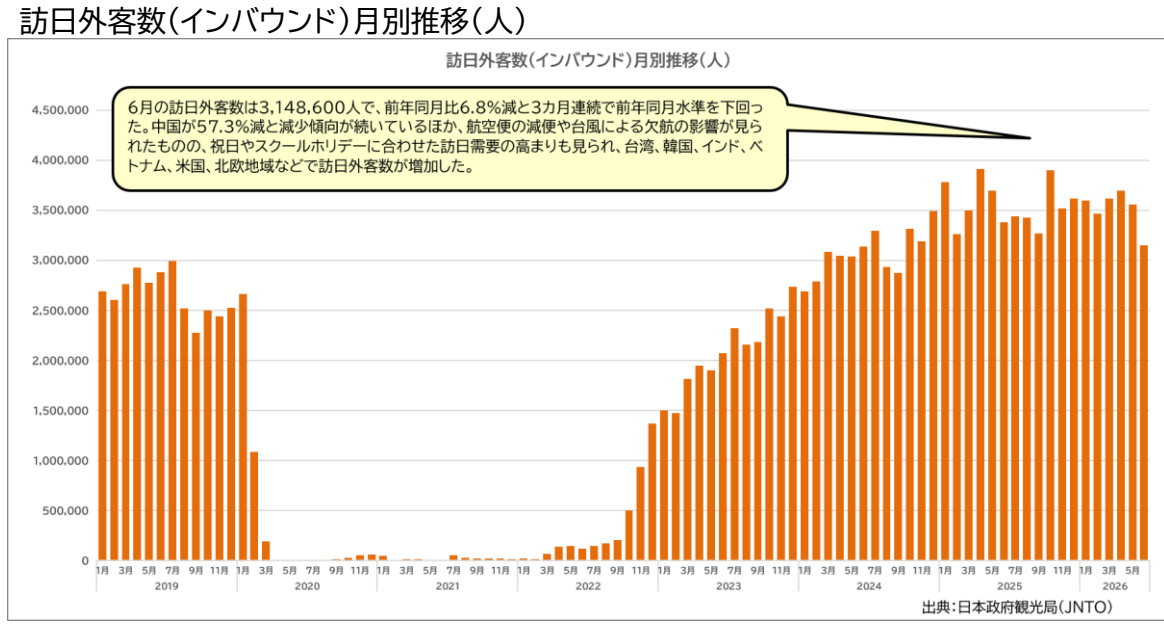
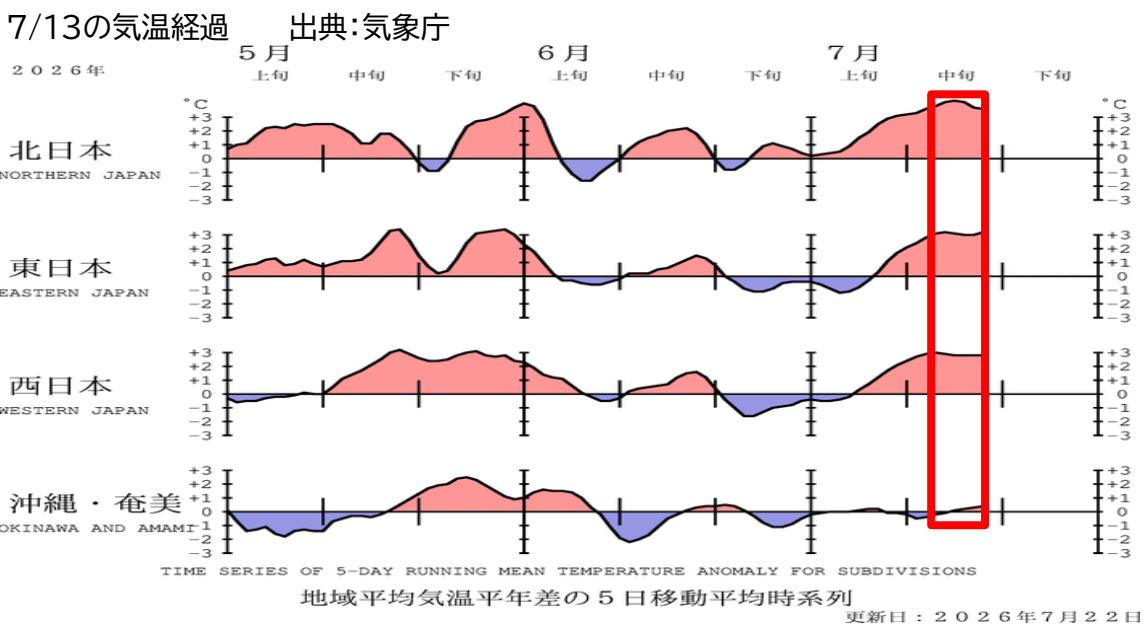
↘ : 前年比90%以上100%未満

↑ : 前年比110%以上120%未満

➡ : 前年比100%以上105%未満

↕ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。



※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」